

III 商工行政の概要

1 商工業振興対策事業

市場ニーズ・消費者ニーズの多様化に加え、景気の変動に伴い業界・企業を取り巻く経営環境は著しく変化しており、業界の育成及び企業の経営体質の改善・強化を図るため、商店街支援・企業の人材育成・金融支援などを実施している。

(1) 商工業の金融

中小企業経営者に対する市独自の各種融資制度を設け、経営支援を図っている。

(後掲「2 中小企業金融対策事業」)

(2) 中心商店街の空き店舗・空き地の状況

① 平成 28 年度調査結果

商店街	店舗数	営業店舗		空き店舗		空き地		空き店舗率
駅 前	54	48	88.9%	6	11.1%	0	0.0%	11.1%
大 町	71	67	94.4%	4	5.6%	0	0.0%	5.6%
上土手町	81	77	95.1%	3	3.7%	1	1.2%	4.9%
中土手町	60	56	93.3%	1	1.7%	3	5.0%	6.7%
下土手町	41	38	92.7%	3	7.3%	0	0.0%	7.3%
百 石 町	76	67	88.2%	7	9.2%	2	2.6%	11.8%
計	383	353	92.2%	24	6.3%	6	1.6%	7.8%

※空き店舗率は、「空き店舗」と「空き地」を合計して算出している。

(資料：弘前市独自調査)

② 空き店舗率の推移

商店街	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
駅 前	15.7%	17.6%	11.5%	11.1%	11.1%	11.1%
大 町	10.1%	5.7%	2.9%	1.4%	2.8%	5.6%
上土手町	7.7%	6.4%	5.1%	3.7%	7.4%	4.9%
中土手町	18.6%	13.6%	15.3%	15.0%	10.0%	6.7%
下土手町	9.8%	2.4%	7.3%	7.3%	4.9%	7.3%
百 石 町	11.7%	11.7%	10.7%	13.2%	11.8%	11.8%
計	12.0%	9.6%	8.5%	8.4%	8.1%	7.8%

(資料：弘前市独自調査)

(3) 空き店舗活用支援事業

中心市街地内の空き店舗への新規出店を促進し、空き店舗の解消と中心市街地の賑わいを高めるため、空き店舗へ新たに出店する場合に必要な改修に対し補助金を交付している。

空き店舗活用支援事業推移

年度	補助限度額	補助率	件数	補助金額(円)	合計(円)
平成 23 年度	中心市街地区域内 3,000 千円	2/3	6	12,759,500	12,759,500
平成 24 年度	中心市街地区域内 3,000 千円	2/3	6	16,476,600	16,476,600
平成 25 年度	中心市街地区域の 指定区域 2,000 千円	9/10	5	10,000,000	14,752,200
	中心市街地区域の 指定区域以外 1,000 千円	9/10	5	4,752,200	
平成 26 年度	中心市街地区域の 指定区域 2,000 千円	9/10	5	9,800,000	12,179,500
	中心市街地区域の 指定区域以外 1,000 千円	9/10	3	2,379,500	
平成 27 年度	中心市街地区域の 指定区域 2,000 千円	9/10	7	13,626,100	17,626,100
	中心市街地区域の 指定区域以外 1,000 千円	9/10	4	4,000,000	
平成 28 年度	中心市街地区域の 指定区域 1,500 千円	1/2	2	3,000,000	3,436,300
	中心市街地区域の 指定区域以外 500 千円	1/2	1	436,300	

(4) 商店街魅力アップ支援事業

商店街及び商店街等で組織する実行委員会が実施するにぎわいの回復・創出事業や商店街の魅力向上に資する事業に対し補助金を交付している。

補助率は事業実施に要した費用の 2 分の 1 以内で、限度額は、商店街枠 500,000 円、実行委員会枠 1,200,000 円とした。

○補助実績

年度	実施枠	補助限度額	補助率	実施 団体数	補助金額	合計(円)
平成 28 年度	商店街枠	500,000	1/2	7	3,189,100	4,749,100
	実行委員会枠	1,200,000	1/2	2	1,560,000	

(5) 歩行者・自転車通行量調査

全 9 地点の通行量は、前年度と比較すると、平日は 8.0% の減、休日は 3.8% の減となっており、平日と休日の平均値は 23,611 人で、5.9% (1,392 人) の減少となっている。

- 調査日 ①平成 28 年 6 月 3 日(金)、6 月 5 日(日)
 ②〃 8 月 26 日(金)、8 月 28 日(日)
 ③〃 10 月 28 日(金)、10 月 30 日(日)

○調査時間 午前 9 時～午後 7 時

- | | |
|-----------------------|---------------|
| ○調査地点 ①青い森信用金庫弘前駅前支店前 | ②アートホテル弘前シティ前 |
| ③上土手町商店街振興組合事務局前 | ④ルネスアベニュー前 |
| ⑤土手町コミュニティパーク前 | ⑥かだれ横丁前 |
| ⑦秋田銀行弘前支店前 | ⑧おおまち共同パーク前 |
| ⑨青森銀行土手町支店前 | |

(6) 弘前市まちなか情報センター

①概要

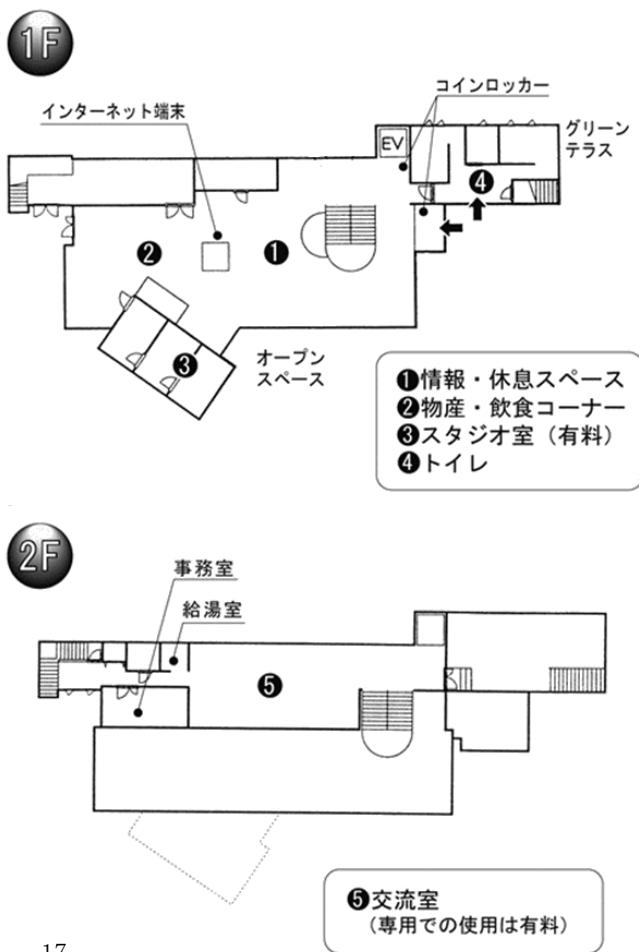
設置の目的	市民及び観光旅行者に、各種地域情報並びに交流及び休憩の場を提供することにより、中心市街地に賑わいを創出し活性化を図る。
所在地	弘前市大字土手町94-1
設置年月日	平成16年4月1日
構造	鉄骨造2階建て（一部鉄筋コンクリート造）
延床面積	482.2 m ²
施設概要	1階：情報・休憩スペース (地域観光情報、インターネット体験、図書返却ポスト、物産・飲食コーナー、コインロッカー) 【有料施設：スタジオ室】 2階：交流室、事務室
開館時間	午前9時～午後9時
休館日	年中無休（ただし、施設の維持管理による臨時休館あり）

②利用料金

施設名	区分	使用料
スタジオ室	1時間	300円
交流室	午前（9:00～13:00）	610円
	午後（13:00～17:00）	610円
	夜間（17:00～21:00）	610円
	全日（9:00～21:00）	1,830円

③年間入場者数推移

年度	入場者数
平成16年度	36,765人
平成17年度	39,755人
平成18年度	50,686人
平成19年度	44,993人
平成20年度	43,783人
平成21年度	46,423人
平成22年度	45,283人
平成23年度	49,228人
平成24年度	56,702人
平成25年度	49,914人
平成26年度	45,802人
平成27年度	50,656人
平成28年度	44,166人





(7) 弘前市伝統産業会館

①概要

設置の目的	伝統産業の振興を図るとともに、市民の交流活動の場を提供する。
所在地	弘前市大字神田2丁目4番地9 (TEL・FAX 0172-35-3629)
設置年月日	平成15年4月1日
建築面積	319.65 m ²
延床面積	503.88 m ²
敷地面積	1,300.00 m ²
施設	会議室 (152.09 m ²) 研修室 (53.54 m ²) 和室 (23畳)
管理受託者	弘前市伝統産業会館管理運営委員会 (利用料金制を採用)
利用時間	午前9時～午後8時
休館日	日曜日（希望があれば応相談、事前連絡のこと）、年末年始

②利用料金

施設名	利用時間 (1時間当たり)	
	9:00～ 17:00	17:00～ 20:00
会議室	610円	820円
研修室	410円	510円
和室	300円	410円

※暖房を利用する期間は、1時間当たり会議室820円、研修室200円、和室200円を加算した額。

③平成28年度利用状況（カッコ内は平成27年度実績）

施設名	会議室		研修室		和室		合計
	9:00～ 17:00	17:00～ 20:00	9:00～ 17:00	17:00～ 20:00	9:00～ 17:00	17:00～ 20:00	
利用件数 (件)	15 (13)	7 (5)	27 (37)	5 (5)	5 (4)	16 (17)	75 (81)
利用者数 (人)	487 (408)	57 (48)	396 (411)	131 (75)	71 (201)	192 (376)	1,334 (1,519)
利用時間 (時間)	85 (52.5)	17 (21.5)	58 (83)	6.5 (7.5)	12 (14.5)	23.5 (47.5)	202 (226.5)
利用料金 (円)	84,465 (19,475)	35,855 (44,600)	31,595 (90,300)	5,975 (6,655)	12,405 (6,150)	8,040 (26,335)	178,335 (193,515)

